

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なかよし

目標達成計画書

作成日: 平成 29 年 9 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族と少ない家族がいるため家族との信頼関係を築き、悩みや心配事を聞いて対応していく。	会議に参加出来る日時に配慮して、出来るだけ家族に参加してもらえるように予定を組み、行事を兼ねた家族交流の機会を設けたり、面会が少ない家族とは電話やメール等で、コミュニケーションを図りながら家族の意見や要望を聴き取っていく。	12ヶ月
2		これからのグループホームの在り方について	毎年法律が変わる中で、中・長期計画が立てられず、将来の展望が見えにくい中で、職員のモチベーションを上げながら将来のビジョンに沿った運営を目指す。	介護は人であると肝に銘じて、職員の介護に対する意識とチームの介護力を向上させるために、職員の経験に合わせて交替で外部の研修に参加し、将来のグループホームがどうあるべきかを職員間で話し合い、実践に向けて取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。